公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサ	トービス		
○保護者評価実施期間	令和6年	三10月1日	~ 令和6年10	月31日
○保護者評価有効回答数	対象者数	20人	回答者数	17人
○従業者評価実施期間	令和6年	11月1日	~ 令和6年11	月30日
○従業者評価有効回答数	対象者数	7人	回答者数	7人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月	120日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること。※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に 行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
	専門職(保育士・理学療法士・公認	専門的な視点での支援を行ってい	今後更に個々に応じた支援の充実
1	心理師)を配置しています。	ます。充実した職員配置で支援を	が図れるように活動プログラムの
		行っています。	工夫を行っていきます。
	職員間でのコミユニケーションが	職員全員の意見をしっかり取り入	度の立場の職員でも発言しやすい
2	円滑であり、立場に関係なく意見	れて運営を行っています。改善点	環境設定を行い、より良い療育が
	やアイデアを出すことが出来てい	等の声が上がった時にはしっかり	出来るように今後も努めていきま
	ます。	と受け止めて、改善しています。	す。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること。※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題 の要因等	改善に向けて必要な取組や工 夫が必要な点等	
	地域の他の児童と交流が出来てい	事業所内での活動で完結してしま	保護者の方へ聞き取りを行い、必	
1	ないことです。	い、交流の場を設けることが難し	要性も含めて検討していきます。	
		い面です。		
	人数によっては活動室が狭いと感	動ける児童や車椅子の大きさ等に	体育館利用や野外活動の機会を増	
2	じることです。	よって狭いと感じることがありま	やしていきます。	
		す。		
3				